

## 集中豪雨に伴う被害の状況

(8月2日現在)

人的被害	・死者 1人 ・重傷者 1人 ・行方不明者 2人
河川関係	・堤防決壊 1カ所 (広見乗里地区) ・落橋 1カ所 (矢戸地区) ・堤防一部崩壊 63カ所
土木関係	・土砂崩れ 139カ所 ・道路の陥没など 71カ所
農林関係	・山林土砂崩れ 23カ所 ・用水路崩壊など 83カ所 ・取水せき故障 10カ所 ・田畑 <sup>のりめん</sup> 崩れ 49カ所 ・ため池土砂流入など 10カ所 ・農道土砂流出など 13カ所 ・林道 <sup>のりめん</sup> 崩壊 4路線 (黒岩線・奥磯線・城山線・浅間線)
家屋関係	・床上浸水 115棟 ・床下浸水 152棟
文化財関係	・土砂崩れ 2カ所
その他	・フェンス倒壊など 71カ所



矢戸地区の矢戸橋。落橋し川の護岸は崩れ落ち、洪水のすさまじさを感じる。

# 市内各地の主な被害状況



土田地区の市道50号線ではトラックをも流す自然の猛威に、尊い人命も失われた。



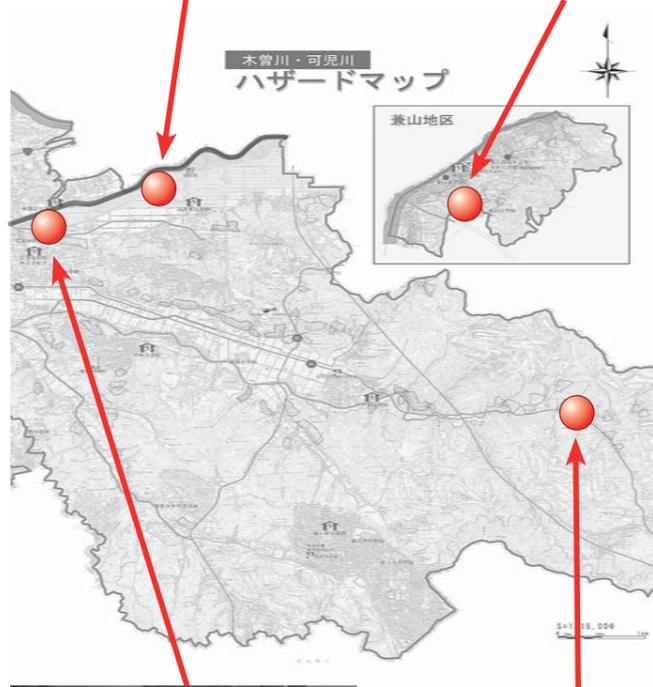
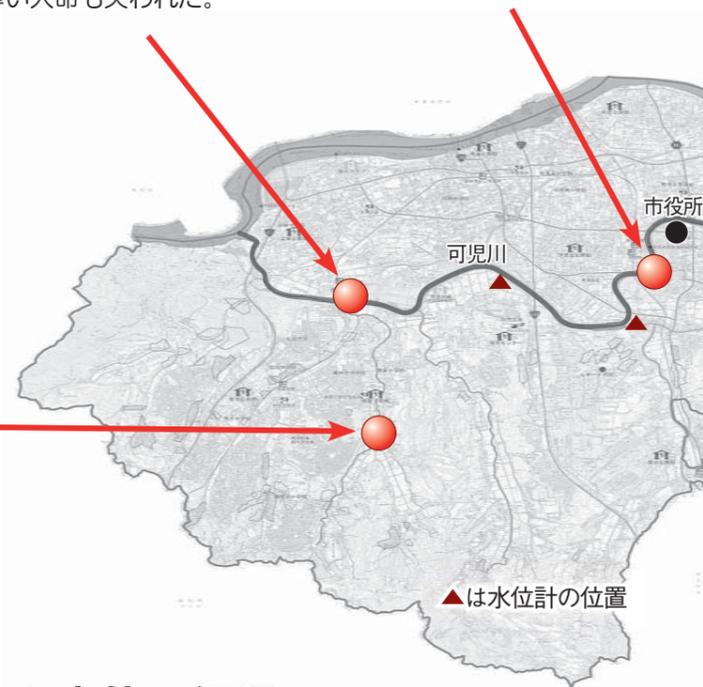
広見乗里地区の可児川堤防が決壊。床上・床下浸水が多発。



明智駅周辺では床上・床下浸水が多発した。



兼山地区の森林土砂崩れ現場。土砂は民家寸前まで迫っていた。



## 雨量と水位の経過

月日・時分	雨量 (単位:mm)					水位 (単位:cm)	
	市役所	瀬田	土田	皐ヶ丘	兼山	広見(久々利川)	土田(可児川)
7/15 16:00~17:00	63.0	22.0	39.5	-	68.5	29	124
~18:00	44.0	55.5	10.5	26.0	59.5	133	214
~19:00	4.0	29.5	1.0	91.5	6.5	237	270
~20:00	73.5	67.0	51.0	58.0	43.0	356	412
~21:00	43.0	44.5	13.5	4.0	49.0	262	387
~22:00	0.5	-	12.5	-	1.0	160	307
~23:00	41.0	43.5	25.0	34.5	35.0	208	311
~00:00	-	-	0.5	2.5	0.5	157	295
7/16 ~01:00	-	-	-	-	0.5	110	255
~02:00	-	-	-	0.5	-	85	212
~03:00	1.0	-	12.5	-	1.0	67	184
~04:00	-	-	-	-	2.5	56	165
総雨量	270.0	262.0	166.0	217.0	267.0		

網掛けは時間雨量30mm以上

土田は県の水位計によるもの



浸水のあった家屋の被災状況を聞き取る市職員。



久々利地区の土砂崩れ現場。道路のアスファルトもはがす勢いであった。



◀ごう音を響かせ濁流となった可児川の様子。

## 集中豪雨時の経過概要

### 7月15日

- 午後4時10分：雷を伴う強い雨が降り始める
- 午後4時30分：10分間に20mmの猛烈な強い雨が降り、市内全域から土壌要請
- 午後6時15分：土砂崩れと側溝が溢れ出す被害が発生。兼山公民館に避難所開設
- 午後7時00分：市災害対策本部設置
- 午後7時03分：大雨・洪水警報発令
- 午後7時12分：土砂災害警戒情報受信 (午後6:50発表)
- 午後8時00分：市内全公民館に避難所開設。市職員第1次出動
- 午後8時ごろ：市道50号線冠水発生
- 午後8時10分：防災無線・メール配信で避難所開設を広報
- 午後8時15分：市内全域に避難勧告発令決定、全職員召集指示、消防団全団出動要請  
38,516世帯・101,671人 (7月1日現在数値)
- 午後8時25分：学校の避難所開設を指示。全職員召集
- 午後8時45分：防災無線・メール配信で避難勧告・2次避難所開設を広報
- 午後9時55分：岐阜県災害対策本部設置
- 午後10時40分：広見の村木・乗里地区(654世帯・1694人)に避難指示
- 午後11時現在：全体の避難ピーク時には79世帯・175人が避難
- 午後11時25分：市道50号線冠水現場の排水開始

### 7月16日

- 午前1時15分：避難指示解除：広見村木・乗里地区(避難勧告は残る)、避難勧告解除：桜ヶ丘(3,405世帯・9,521人)
- 午前5時40分：35,111世帯・92,150人の避難勧告解除
- 午前8時30分：避難所閉鎖

復旧に際しては協力いただきました関係機関・ボランティアの皆さまに感謝申し上げます。